

知っておきたい 診療技術

しみ治療のレーザーを 導入しました

年齢とともに顔に現れる厄介なもの、それがしみ。一生懸命に生きてきた勲章です。恥じることはありません。しかし、「できるものなら薄くしたい」と思っている方も多いのではないのでしょうか。

さまざまな種類のしみ

ひとくちに「しみ」と言ってもさまざまな種類があります。平らなもの、盛り上がったもの、細かく散らばっているもの、頬にもややと広がるものなど。全部あります！という方もいらっしゃるでしょう。そうです、複数のタイプが混在することもあります。しみはタイプによって治療方法が異なりますので、まずは正しい診断を受けることが大事です。また、「接客業なので、なるべくガーゼは当てたくない」「夏場は屋外での作業

が多い」「治療したことは他人に知られないようにしたい」などのご希望も（できるだけ）加味して、適切な治療方法や治療時期をご提案します。



いろいろなタイプのしみがあります

新しくレーザー機器導入

これまで当科で行ってきた治療に加え、QスイッチNd:YAGレーザーを導入しました。この機器は、平らで部分的なしみに効果的です。照射直後は被覆材（テープなど）を貼ります。通常、一度の治療でしみは薄くなりますが、症状や範囲によつては2回以上の治療が必要な場合もあります。

	New! QスイッチNd:YAG レーザー	New! YAGレーザートーンニング	光治療器 (IPL)	炭酸ガスレーザー
対象のしみ	しみ全般 (肝斑を除く)	細かいしみ、肝斑	細かく広範囲に 散らばるしみ	盛り上がった しみやイボ
治療回数	1~2回	5回以上	5回以上	1~2回
麻酔	不要(小範囲の場合)	不要	不要	要
被覆材	要	不要	不要	要
直後のお化粧	照射部はできません	可能	可能	照射部はできません
しみ以外の効果	—	毛穴の引き締め、 トーンアップ	ハリが出る、 赤ら顔の改善	—
照射範囲	しみの部分	顔全体	顔全体	しみの部分

勇気を持って形成外科へ

レーザー治療はしみを「消す」のではなく「薄くする」治療です。照射すればつるつときれいになる、魔法のような治療ではありません。再発を防ぐためには、ご自宅での正しいスキンケア、UVケア、飲み薬、塗り薬の併用が必要です。毎日の積み重ねがきれいを作るのです。そして、美しくなりたいという願いに男女の区別はありません。勇気を持って美容医療の門を叩くことは、立派な美への努力です。お気軽にお越しください。

(形成外科主任医師 星野夕紀)

形成外科 美容外来

◆診療日：水曜日午後、木曜日午後

◆完全予約制

【お問い合わせ】

TEL：026-278-2031（代表）

時間：平日 8時30分～17時

第2・4土曜日 8時30分～12時30分



詳しくは、美容外来
ホームページを
チェック！

